

足立区議員

**日本共産党**

こんにちは  
**伊藤和彦**です

自宅・花畑6-7-23 電話3859-6952  
足立区役所・電話3880-5111(内線4650-4654)  
日本共産党議員団・ダイヤル直通・3880-5770-1

# 学校や子どもたちを「競争」させるって、いいんでしょうか？

## 中学生をもつ母親

# 学力テストで予算に差

## 東京・足立区方針 小中学校を4ランクに

東京都足立区教育委員会は四日までに、区立小中学校に配分する予算の一部について、二〇〇七年度は都と区が実施する学力テストの成績などに応じて差をつける方針を固めました。

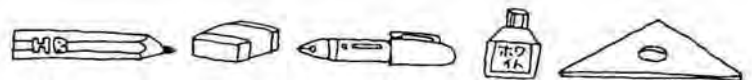
区立の小学校(計七十二校)、中学校(三十七校)ともA、B、C、Dの四ランクに区分します。配分額は、最も成績の良いAランクで中学校約五百万円、小学校約四百万円。B、Cに続き最下位のDランクでは小中とも二百万円とする考えです。

区教委は「学力向上などで、頑張った学校を正当に評価するようにしたい。」

成績が低い学校には、別建ての学力向上予算で非常勤講師を派遣するなど対応は「可能」と説明しています。

この問題は、一日の衆院教育基本法特別委員会で日本共産党の石井郁子議員が取り上げ、「義務教育の段階で『勝ち組』『負け組』の差を明確化し、固定化するに至ります。」と厳しく批判し、義務教育の段階から学校の序列化と格差のいっそうの拡大につながる足立区教委の方針は、安倍首相の「教育再生」論や教育基本法改悪の行きつく先を示すものとして議論を呼ぶのは必至です。

1/5付  
赤旗(しんぶん)より



## 怒っています

今朝の新聞で足立区が学力テストによって学校に配分する予算に差をつける方針を打ち出したことを知り、怒っています。足立区は、さきに、区民事務所の仕事を民間に委託する、非常識な方針を出し国から許可ができませんでした。愛情の無い、能率のみを追求する鈴木区政に反対してください

(西保木間・田所敏男)

●十一月四日朝、我が家に届いたファックスです。赤旗まつり会場(江東区・夢の島公園)で挨拶のなかで紹介しました。伊藤 和彦



# 市場化テスト

# 区民事務所の民間委託の実施を断念

## 党区議団の的確な指摘で区の暴走にストップ

わせる方針で、来年四月から四カ所の区民事務所で導入する予定でした。

そのため、区は、九月に「公共サービス改革の推進に関する条例」を成立させました。(日本共産党は反対、自民・公明・民主各党は賛成)

しかし、委託範囲の拡大について竹中平蔵総務相(当時)は、日本共産党の国会での追及に「住民基本台帳データベースに民間会社社員が直接アクセスすることがあってはならない。」

「守秘義務をはじめとする厳正な服務規律を課する必要があることなどから、民間開放はできない」と答えていました。

日本共産党区議団は、区の民間委託計画について、「市場化テスト法」さえ守らない重大な法律違反であり、個人情報の漏えいの恐れや、経費削減になら

ずサービス低下になるとして撤回を求めています。



足立区が全国に先駆けて導入を目指した「市場化テスト法」による区民事務所の窓口業務の民間委託について、当初計画していた来年度実施を断念しました。

「個人情報」の漏洩の危険、偽装委託など国からも指導



委員会で質疑する伊藤和彦議員

(衆議院に換算すると105議席に相当)を痛感させるものでした。11名の区議団が力をあわせ連携して取り組んだ成果です。

日本共産党の11議席は衆議院では105議席に相当

パート・契約・臨時などで働く人と雇う人の労働セミナー・相談会

11月22日(水)午後2時~8時半

昼の部 午後2時~4時  
「知っておきたいパート・契約・臨時などで働く人のための法律」  
弁護士：坪 由美子 2時~3時まで。  
「パート・契約・臨時などで働く人の社会保険・年金・税金」社会保険労務士 諸星 裕美 3時~4時まで。  
労働相談会 4時~8時まで。

会場：シアター1010の10階  
(北千住マルイの建物)  
申込・問い合わせ先：都労働相談情報センター 亀戸事務所(3682-6321、FAX3684-6026)